

2024年 2月

『さいはての彼女』

～ 読んだら旅に出たくなる、
そんな短編集 ～

原田 マハ



本作は、4人の女性たちの人生を切り取った短編集です。彼女たちは、とても頑張っていて、かなりデキる女性たちです。でも、あまりにも頑張りすぎて、大切な何かが見えなくなり、気づけば心も体も疲れ切っていたのです。そんな4人の女性が旅を通して自らを再生していく、珠玉の短篇集になっています。

表題になっている最初の短編、『さいはての彼女』のストーリーは、25歳で起業した女社長の涼香、会社の経営は順調そのものですが、恋愛はうまくいかず、最も信頼していた秘書さえも失ってしまいます。失意の中なか1人旅に出ますが、手違いで北海道女満別空港に到着。でも、そこで思わぬ出会いが彼女の人生を一変させます。舞台は、網走、小清水、斜里、そしてウトロです。美幌町図書館が行っている、「大人のための朗読会」でも登場した作品です。

自己の再生がテーマの小説は、何と云っても読み手を元気にさせてくれます。ぜひ、手にとってほしい一冊です。